



平成23年6月20日

各 位

上場会社名 象印マホービン  
 代表者 取締役社長 市川典男  
 (コード番号 7965)  
 問合せ先責任者 経理部長 真田 修  
 (TEL 06-6356-2333)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年12月27日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成23年11月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年11月21日～平成23年5月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,500	1,800	1,800	1,000	14.79
今回修正予想(B)	33,088	2,991	2,903	1,747	25.85
増減額(B-A)	588	1,191	1,103	747	
増減率(%)	1.8	66.2	61.3	74.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年11月期第2四半期)	31,888	1,680	1,782	1,074	15.89

平成23年11月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年11月21日～平成23年11月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	60,500	2,200	2,200	1,150	17.01
今回修正予想(B)	60,500	3,400	3,200	1,850	27.37
増減額(B-A)	—	1,200	1,000	700	
増減率(%)	—	54.5	45.5	60.9	
(ご参考)前期実績 (平成22年11月期)	59,751	1,871	1,707	1,147	16.98

### 修正の理由

第2四半期連結累計期間につきましては、中国、台湾で炊飯ジャーやステンレスマグを中心に売上が増加するなど、海外販売子会社が全般的に好調に推移しており、売上高は前回予想を上回る見込みとなりました。

利益につきましては、海外市場での売上高の増加、海外販売子会社における売上総利益率の向上に加え、円高による海外生産品の原価低減効果、VE電気まほうびんなどの高付加価値商品の販売拡大や販売費及び一般管理費の削減などもあり、営業利益が前回予想を上回る見込みとなりました。また、営業利益の増加に伴い、経常利益、四半期純利益も前回予想を上回る見込みとなりました。

通期の連結業績予想につきましては、第3四半期以降、国内市場においては消費マインドの低下、販売競争の激化など厳しい経営環境で推移すると予想されることや海外生産品のコスト上昇などによる影響も勘案し、第2四半期累計期間の業績の状況を踏まえ、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益について修正を行うものであります。

なお、今回の業績予想で前提としております第3四半期以降の為替レートは、前回予想時の1ドル=90円を1ドル=85円に変更しております。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想値と異なる場合があります。

以上